

神学部神学科 カリキュラムツリー

D P	C P	1 年		2 年		3 年		4 年	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
A-2 聖書の学びに精通し、特にバプテストの信仰理解に精通し、信仰の歴史的・神学的問題を多面的に理解することができる。	A-2 キリスト教精神に基づく幅広い教養を身に付けるための専門基本科目及び神学を学ぶ上で不可欠なツールである古典語学や基礎的な現代語学に習熟するための古典語学・外書講読科目を配置する。	○キリスト教神学への招待 A ◎△旧約概論 A ◎△ヘブライ語 I △教会ラテン語 A	◎○神学基礎演習 ○キリスト教神学への招待 B ◎△旧約概論 B △ヘブライ語 II △教会ラテン語 B	◎△ギリシア語 I	△ギリシア語 II	◎バプテスト史 A	◎バプテスト史 B		
A-3 人文学、特にキリスト教思想・哲学・芸術を中心とする分野の知識と技能を適切に獲得・活用することができる。	A-3 聖書学・キリスト教歴史・キリスト教神学の部門を土台として、オリエント学・西洋古典学・キリスト教文学・音楽・美術等、更には総合的な人間学を学び、幅広くキリスト教を基礎とした人文学を学修するための科目を配置する。	◎△キリスト教史概論 A 社会福祉原論 I	◎△キリスト教史概論 B 社会福祉原論 II	△外書講読 A △外書講読 C 日本キリスト教史 A オリエント学 A 西洋古典学 A 日本キリスト教文学 A キリスト教美術 A 宗教学 A ヨーロッパ・ケルト文化論 A 地中海宗教文化論 A 美学・芸術学 A 比較文化論 A 文化人類学 A ヨーロッパ・地中海文化史 A 表象文化史 A 芸術文化史 A 地中海都市文化論 A	△外書講読 B △外書講読 D 日本キリスト教史 B オリエント学 B 西洋古典学 B 日本キリスト教文学 B キリスト教美術 B 宗教学 B ヨーロッパ・ケルト文化論 B 地中海宗教文化論 B 美学・芸術学 B 比較文化論 B 文化人類学 B ヨーロッパ・地中海文化史 B 表象文化史 B 芸術文化史 B 地中海都市文化論 B	教理史 A 教理史 C ○総合人間学 A キリスト教音楽 A	教理史 B 教理史 D ○総合人間学 B キリスト教音楽 B		
B-2 神学的思考力を備えて批判的判断を重ね、キリスト教精神を究明し、それを発信することができる。	B-2 聖書の学びに精通するための聖書学科目及び歴史における信仰・神学の諸問題に精通し、今日の諸問題と切り結ぶための歴史神学科目を配置する。			◎△新約概論 A 旧約釈義 A 旧約釈義 C 新約釈義 A 新約釈義 C 新約時代史 教会史 A	◎△新約概論 B 旧約釈義 B 旧約釈義 D 旧約時代史 新約釈義 B 新約釈義 D 教会史 B	旧約神学 A 新約神学 A 新約神学 C 聖書外典 △演習 A △演習 C	旧約神学 B 新約神学 B 新約神学 D △演習 B △演習 D	旧約原典 A 新約原典 A	旧約原典 B 新約原典 B
B-3 神学分野に関連する人文学の領域の諸科学の思考・判断・表現等の方法を獲得・活用することができる。	B-3 諸学、特に人文学の諸領域の諸科学と対話しながら、人間と世界を正しく理解する力を身に付けるためのキリスト教人文学科目を配置する。	海外語学学修 I	海外語学学修 II	宗教心理学 A	宗教心理学 B		公的扶助論		
C-2 神が全世界を創造されたことに応答し、被造物と共に生きることを目指して、その祝福・平安・保全に対する責任を担うことができる。	C-2 主体的自覚的な課題抽出力を磨き、コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を鍛えるための特殊科目を配置する。			英会話 A	英会話 B	カウンセリング A	カウンセリング B		
C-3 精神文化の形成、倫理、道徳の向上に向け、広く歴史・世界に働かれる神のわざに仕える創造的な奉仕をすることができる。	C-3 キリスト教信仰の普遍性を踏まえ、国際感覚豊かな、社会奉仕の精神を持つ人となるための科目を配置する。					現代社会とキリスト教 特殊講義 臨床心理学			
D-2 イエス・キリストの解放の福音から押し出されて、日本、そして世界における平和の創造、人権の擁護、福祉の促進を追求し続けることができる。	D-2 日本そして世界の精神文化の形成、倫理・道徳の向上、平和と福祉の促進に貢献する人となるためにキリスト教精神を身に付けるための組織神学科目を配置する。			◎△組織神学概論 A 教義学 A 教義学 C	◎△組織神学概論 B 教義学 B 教義学 D	現代神学 A	現代神学 B		
D-3 キリスト教界の指導者、教会の伝道者・牧師などの専門職業人として社会に貢献する態度を身に付けている。	D-3 教会の基本的な働きである伝道・礼拝・宣教・牧会などを学び、平和・人権の課題に取り組み、社会に貢献できるキリスト教界の専門職業人となるための技術を身に付けるための実践神学科目を配置する。	説教学 A	説教学 B	◎実践神学概論 A 世界宣教史 キリスト教教育学 A 教会音楽研究 A	◎実践神学概論 B キリスト教教育学 B 教会音楽研究 B	フェミニスト・クィア神学 礼拝学 A 牧会学 A 宣教学 A 教会教育 A 教会音楽 A 教会音楽研究 C	礼拝学 B 牧会学 B 宣教学 B 教会教育 B 教会音楽 B 教会音楽研究 D		◎○卒業論文
D-4 キリスト教精神を基盤としたリーダーシップと真摯な探求心で社会に貢献する態度を身に付けている。	D-4 幅広い教養を培うため、また、実践的な課題を射程に置いた倫理的な教育を行うための科目を配置する。					キリスト教倫理学 A 実践神学 A キリスト教社会福祉論	キリスト教倫理学 B 実践神学 B		

※◎は神学コースの必修、○はキリスト教人文科学コースの必修、△はキリスト教人文科学コースの選択必修を表す。